trawl sampling in 20 meters of water (Fig. 1). This location is approximately 162 miles northeast of St. Mathew's Is. In recent reports in the literature I have not seen reports of this species occurring in the region. The Pacific lamprey is more than likely found in this region in low numbers during periods when the region is influenced by warm water currents from the south. The specimen is deposited in the Univ. Alaska Museum (UAM 1119).

I would like to thank Ms. Nora Foster, Curator Aquatics Collection, Museum University of Alaska Fairbanks, for her assistance in obtaining the photograph and to Mr. Barry McWayne, Museum Photographer for taking the picture used in Fig. 1.

Literature cited

McPhail, J. D. and C. C. Lindsey. 1970. Freshwater fishes of northwestern Canada and Alaska. Fish. Res. Bd. Canada, Bull. 173, 381 pp.

(Kenneth D. Vogt)

博物館名称の変更

Florida State Museum の名称が 7 月 1 日より Florida Museum of Natural History と変更されました．従って同 Museum への手紙の宛先は下記のようになります:

Florida Museum of Natural History, Museum Road, University of Florida, Gainesville, FL 32611, U.S.A.

郵便番号の変更
New Postal Code

国立科学博物館分館の郵便番号が 10 月 1 日より 160 から 169 に変更になりました．従って同館への手紙の宛先は下記のようになります:

The postal (ZIP) code number for the National Science Museum (Natural History Institute), Tokyo was changed from 160 to 169, effective October 1, 1988. Accordingly, the address of the Museum should be written as follows:

〒169 新宿区百人町 3-23-1　国立科学博物館分館

National Science Museum (Natural History Institute), 3-23-1 Hyakunin-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 169, Japan

会　　記・Proceedings

昭和 63 年度第 2 回役員会

昭和 63 年 6 月 29 日 (水)，於国立科学博物館分館．出席者: 上野，落合，阿部，新井，石山，佐藤，谷内，馬場，藤田，本間，松浦，丸山．

議事: 1. 前回記録の確認．2. 報告事項．(庶務) 会費長期滞納者 21 名を退会とみなして処理した．(編集) 35 巻 2 号は 8 月後半発行の予定．手持ち原稿は 74 編．各号 16 編前後のペースで掲載している．(学術会議) 第 6 部水産学研究連絡委員会では会員として平野礼次郎，丸茂隆三両氏が推薦された．第 4 部動物科学研究連絡委員会では平本幸男氏が推薦された．3. 秋のシンポジウムについて．本会から支出する 12 万円の用途は実行委員会に一任するが，超過分については関知しない旨再確認した．4. 学会賞検討委員として，上野輝彌，落合　明，石山礼蔵，沖山宗雄，多紀保彦，谷内　透，中村守純の 7 氏を選出した．今後他の学会の資料等を集め，賞の性格等について具体的に話し合った上で実施可能かどうかを検討する．5. 特別出版物の発行について検討したが，結論に至らなかった．運営方法の具体案がまとまった段階で再審議することとした．6. 来年度の年会会場に予定されている国立科学博物館研究研修館 (新宿) の下見を実施した．7. 書籍販売店等からの会員住所録の入手希望には応じないことを申し合わせた．

昭年 63 年度第 3 回役員会

昭和 63 年 9 月 19 日 (月)，於東京水産大学．出席者: 落合，新井，石山，黒沼，佐藤，本間，松浦，丸山，野嶋 (日本学会事務センター)．

議事: 1. 前回記録の確認．2. 報告事項．(編集) 魚類学雑誌 35 巻 2 号は予定より遅れたが 9 月 20 日頃発行できる．同 3 号も間もなく印刷に入り，11 月中には発行の予定．手持ちの投稿原稿は約 60 編．(学会賞検討委員会) 会長の委嘱により落合　明氏が委員長に就任した．(庶務) 末広恭雄，檜山義夫両会員の死去にともない弔電を打った．また魚類学雑誌 35 巻 3 号に訃報を掲載するために関係者に原稿を依頼する．会費長期滞納者の処理は既に終ったが，昨年度から 2 年分を滞納している会員がかなり多くみられる．評議員会にかける前に役員等を通じて納入を呼びかけたいので，協力をお願いしたい．来年度の秋のシンポジウムについて，宮崎大学の赤崎正人氏に依頼することにした．3. カードによる会費振込について (日本学会事務センター，野嶋氏): 現在 6 社のカードが使用できる．海外からの送金の場合，3 万円以下の金額であれば手数料が小切手よりも安くなり，例え

ば現在の会費 U.S. $30 につき小切手なら ¥1,500 であるのがわずかに ¥200 で済む．また他の学会の例ではカードを使えるようにすれば滞納者が減る傾向がある．ただし，3 万円以上の金額では小切手の方が手数料が安い．また事務センターでは海外通貨を預ることはできないので外国会員会費も円だてで表示する必要がある．以上の報告を受け，役員会としては早急に実施することにしたが，円だてで表示する際の金額については次回に再検討して結論を出すことになった．

日本学術会議だより No. 10 (昭和 63 年 8 月)

日本学術会議は昭和 63 年 7 月 25 日から 27 日まで第 105 回総会を開催した．これは第 14 期発足後の最初の総会で，会員互選により会長に近藤次郎第 5 部会員，副会長には人文科学部門大石泰彦第 3 部会員，自然科学部門渡邊 格第 4 部会員がそれぞれ選出された．また第 13 期の総括的な活動報告が行われた後，第 14 期活動計画委員会が設置され，委員の選出が行われた．

編 集 後 記・Editorial notes

論文の投稿状況は相変らず順調で，年に 70 篇前後が寄せられています．最近の原稿はほとんどがワープロにより作成されていますが，その場合，特に次のような点にご配慮いただけると助かります：1. ドット・プリンターを使用の際はドット数 24×24 以上で印字する．2. プリンターのリボンは十分濃いものを使用する．3. テキストの右端そろえ (justification) はしない (スペースの長さがわからなくなります)．4. 学名には下線を引く (イタリック印字不要)．5. 下線は文字から離して引く．ワープロやプリンターにその能力がない場合は手で引く．

本会元評議員末広恭雄博士は昭和 63 年 7 月 14 日逝去されました．謹んで哀悼の意を表します．

日本魚類学会

We regret to announce that Dr. Yasuo Suyehiro, former councilor of the Society, died on July 14, 1988.

The Ichthyological Society of Japan

本会元評議員檜山義夫博士は昭和 63 年 7 月 21 日逝去されました．謹んで哀悼の意を表します．

日本魚類学会

We regret to announce that Dr. Yoshio Hiyama, former councilor of the Society, died on July 21, 1988.

The Ichthyological Society of Japan